



初心者向けパソコン講習会を開催

雲井地域市民センター

市内の各ご家庭まで光回線の整備が進んできました。雲井自治振興会では、豊かな暮らしを楽しむために、年齢を問わず、パソコンをより便利に活用することが大切と考え、3月に4回、雲井地区農村活性化センターで「初心者向けインターネットを楽しむためのパソコン講習会」が開催されました。毎回20名の受講者があり、なかには今までにパソコンを全くさわったことがないので、最初は頭を抱える人もおられました。セキユリティーマナーに気を付けてインターネットをお楽しみください。



鳥の観察を通して自然環境の大切さを学ぶ

甲南第三地域市民センター

甲南第三小学校では2月6日、地域の野鳥を観察してまわる「全校親子探鳥会」が行われました。この日は「日本野鳥の会」から4人の先生に来ていただき、まずはスライドで冬に見られる鳥などの講演会。その後、学校から大池までを往復するコースで望遠鏡や双眼鏡も活用しながら、鳥の様子を観察しました。雨上がりという好条件だったため、多くの種類の鳥を見ることができました。また小学校では、5、6年生の子どもたちが予約された方に、学校周辺で見られる小鳥の案内をする取り組みも始まっています。



油日学区の歴史とササユリの里を訪ねて

油日地域市民センター

油日自治振興会地域振興部主催によるふれあいウォーキングが2月24日に開催されました。このウォーキングは同部会で作成された散策マップをもとに、Jコースは油日駅から甲賀駅まで電車に乗り、滝区から毛枚区の寺社を見学されました。また、滝区では「ササユリの里づくり」の取り組みについての話を聞くなど、歴史だけでなく地域活動を学ぶ機会となりました。時折雪が舞う寒い日でしたが、訪れる先々では地域の皆さんのおもてなしに心温まるひと時を過ごすことができました。

自治振興会の活動内容を紹介しています

みなくち自治振興会

～緑と碧水に育まれた歴史と文化のまち水口～



自らが地域の課題に取り組み解決していけるまちづくりを目指します。また、まちのシンボルでもある古城山と東海道五十三次の五十番目の宿場町としての歴史を大切に、心のよりどころとして住民みんなが誇れるまちづくりに取り組みます。

自分たちのことは
自分たちの手で

4つの委員会を中心に、大きな事業は振興会全体で事業を進めています。

地域全体の交流

当振興会は26の区・自治会が、旧東海道周辺に位置する中部・東部エリアと新興住宅地の北部エリアの3地域に分かれています。以前は3つの地域が全体で一つの事業を行うことはありませんでした。自治振興会が中心となり、地域の商店などに協力を得て「夏祭り盆踊り大会」や「みなくちフェスタ」を開催しました。フェスタは大規模避難訓練を兼ねて開催し健康や安全について体験しながら考える機会となりました。また、夏祭りでは、20年近く実施されていかなかった盆踊りを復活させることができました。また、盆踊り大会では、地域の商店などに協力を得て「夏祭り盆踊り大会」や「みなくちフェスタ」を開催しました。フェスタは大規模避難訓練を兼ねて開催し健康や安全について体験しながら考える機会となりました。また、夏祭りでは、20年近く実施されていかなかった盆踊りを復活させることができました。



▲櫓を囲んで盆踊り

安全で安心して暮らせるまちへ

交通事故防止の啓発活動として看板の設置に高齢者の交通安全教室や小学生の下校時見守り活動に取り組んでいます。



▲下校時の見守り活動

また、当地域ではまだまだ組織化率が低い自主防災組織の設立に向けて、「防災リーダー育成講座」を開催し、防災かまどベンを実際に制作し避難訓練の際に

健康で生きがいがあり助け合えるまちへ

地域の団体と協力して、障がいを持っている方や子育て世代の方との交流を図るためにそば打ちやお餅つき体験も開催しました。定期的に開催している絵がみ、歌声、健康づくりなどのサロンは好評で、会場が満席になる時もあるなど毎回楽しみにしています。また、地域の皆さんがコツコツ趣味で取り組まれている文芸作品の展示会にも取り組んでいます。



▲サロンで地域交流

環境にやさしく自然に親しまおう

保育園の子ども達との花植え、環境について考える古城山ウォークを実施するなど自然を体感しながらの活動や、各家庭か



▲地域の自然を肌で感じる古城山ウォーク

伝統と歴史を大切に人と人が交流するまちへ

まちづくりに関するアンケートを実施しその結果を参考に、地域の人がふれあい、安心して健康に生活できるまちを目指したまちづくり計画書の策定に取り組んでいます。



▲地域の誇りがし(まち歩き)

「みんなで創るキラリと輝くみなくち」プログラムの開設や、広報紙「ひこそこめ」を毎月発行し、振興会の活動状況の報告や参加募集などのタイムリーな広報に取り組んでいます。当振興会では、小学校や地域の活動団体などとも協力しながら知恵と経験を持ち寄り、やっと思っている人も楽しみながら、地域の皆さんが住んでいて良かったと思えるまちづくりを目指しています。4月27日(土)には総会を開催します。

みなくち自治振興会事務局
(水口地域市民センター内)
☎60・1407 ☎65・1735

地域で作る「防災必携」

土山地域市民センター



あずま自主防災会(会長・青木薫氏)は、土山町南東区、北東区の両区で平成17年に設立されました。今回作成された「あずま防災必携」は、2章で構成され、第1章は、毎年実施される避難訓練や資機材等の管理などを定めた南北両区の防災計画、第2章は、過去7年間の活動成果である防災マップ、井戸所有者リスト、民生委員児童委員など地域の福祉関係者と連携し、調査作成された災害時要援護者名簿などで構成されています。防災隊の主要な隊員の方に配布されており、今後は毎年見直しが行われるとのことです。地震時などの非常時に防災会の必携として、有効に活用されることを期待しています。